

BUUUU

ブヒ
Vol.
03

OAK MOOK 154



SPECIAL ISSUE

結論。

よく食べて、
たくさん撫でて、
いっぱい遊ぶ。

みんなどうしてるの？
ブヒオーナーのご意見あつまりました！



こころやさしい生きもの、
フレンチブルのために



夏のブヒケア

「熱中症をふせげ！」

Prevent Heat Disorder. もう二度と不幸な子を出さないために知っておきたいこと
手作り食だけがすべてじゃない! ドッグフードを見直そう 安心・手軽な総合栄養食とは?

001

飼い主の影響力

犬のしつけ、トレーニングで、飼い主さんが犬に与える影響力は、飼い主さんご自身が考えているよりも、きつと、大きい。

多くの飼い主さんは、自身の影響力、パワーに気がつかず、愛犬の「困った行動」を犬のせいにして、あとはトレーナーが直してくれるものだと思っているかもしれません。

確かに、トレーナーは犬をコントロールする方法も、噛み付く行動や吠える行動への対処法も知っているので、犬の行動に変化を起こすことは可能でしょう。

でも、いつも私が飼い主さんにお話させて頂くのは、「この子の飼い主は私ではなく、貴方です」ということ。もちろんそんなことはあたりまえで、飼い主さんも「はっ？ 何を言っているのこの人」という顔をされますが、一番重要なことなのです。

トレーナーが生涯その犬と一緒に暮らすわけではない。逆に、トレーナーがその犬と一緒に暮らしたとしたら、現在出ている「困った行動」を、ものの数ヶ月、いや数週間で恐らく変えることが出来る。

なぜなら犬達は一緒に生活する人の影響をものすごく受ける動物なのです。

「犬のしつけ」に関しては、飼い主さんが必ず同席してのトレーニングじゃなければ意味が無いと思います。なかには、犬を預けるから、又は犬だけ連れ出して、「トレーニングしておいて下さい」という考えの飼い主さんもいらっしゃる…。

実際にトレーナーが犬だけ連れ出してトレーニングしたら、犬はきちんと指示を聞き、こちらが与えたルールを数分で理解し守る。

だけど、飼い主さんの指示はやっぱり、聞かない。聞いたとしても気まぐれで聞く時と聞かない時がある。聞いているというよりは偶然の世界。

その違いは何か。
そう、犬の行動は「確率」の問題。良い行動も良くない行動も確率の高い方へ流れてゆく。

トレーナーと犬との間には、最初から一貫性があり、そこにはエラーが殆ど存在しない。「成功体験」、「成功の確率」しかないのです。

でも、飼い主さんと犬の間には、今まで重ねてきてしまったエラーや「失敗

の確率」の方が高い。

だから、トレーナーの指示は聞くけれど飼い主さんの指示は聞かないという現象が起きてしまう。決してトレーナーが特別なわけでも魔法使いなわけでもなく、ただ単に確率の問題なのです。

ということは、飼い主さんが愛犬との「成功の確率」を上げていかないと、犬の行動に変化は起こせない。

同じ時間と費用をかけるなら、トレーナーと愛犬が「成功の確率」を上げるよりは、飼い主さんご自身と愛犬の「成功の確率」を高め、愛犬との絆を深めることに時間とお金を費やした方が良いと思います。

また、犬は飼い主さんの感情のモードに影響を受けやすく、そのモードに自分を同調させてゆくことがあります。たまに、愛犬があなたをじっと見つめている時がないでしょうか？

犬達は、飼い主さんのモードや今の状態を知ろうと観察しているのです。

イライラしたり、不安になったり——等、飼い主さんの反応や行動は、そのまま愛犬にも影響してくる可能性が高いのです。常に平常心でいることは、私達人間にも色々あるので難しい話ですが、せ

そうだそうだ

トレーナーの

なおこさんに

訊いてみよう

プロトレーニング・メソッド

猪突猛進で興奮しやすい愛犬を落ち着かせようと、あたふたしたり大声で怒ってみたり。犬たちはリードを通じて人の心の動きを読み取ることが出来るとも言われるくらい敏感です。そんな彼らに、飼い主さんが絶対的な影響を与えられる存在であってほしい。さてさて、あなたは愛犬にとってどれだけ魅力的ですか？



めて、一呼吸おいて、ゆったりした気持ちで愛犬に接してみると、いつもは落ち着かない愛犬も途端に落ち着きを見せるかもしれません。

例えば、他の犬に吠えてしまう子を静かにさせようと、あなたが必死に犬に覆いかぶさったり慌てることで、余計に犬は興奮してしまう。落ち着いて静かな態度と声で対処することで意外と吠え止むのが早くなったり、まったく吠えなくなったりということはよく見られます。

実は飼い主さんの反応が、なおさらその犬の困った行動を助長しているのかもしれない。

「飼い主さんが愛犬に対して、絶対的な影響力を与えられる存在になる」——。では具体的に何をすれば良いのか？「全ての権限は飼い主である私にある。全ては私次第」ということを愛犬に教えてゆくこと。

人間と生活してゆく上でルール、ご家庭の中でのルールを愛犬にひとつずつ教えてゆき、誰が決断を下し、誰が決定権を持っているのかということを理解させるのは家族という集団生活、共同生活の中でとても重要なことです。

そのルールを与えた上で更に、「魅力的な飼い主」になること。

ルールを与え放しではなく、それと同時に「意外性があって、楽しくって、この人から目が離せない」と犬が思えるような飼い主になることは結果犬との生活、関係をもっと素敵な計り知れないものにしてくれると思います。

最終的には「楽しくなくっちゃ」です。



川野 遡子

アメリカ、カリフォルニア州にてドッグトレーナーのライセンスを取得。フランス人とアメリカ人訓練士のもとで、軍用犬、警察犬の服従訓練や、問題犬の矯正を学ぶ。現在、カワノe-ドッグの専属ドッグトレーナー。

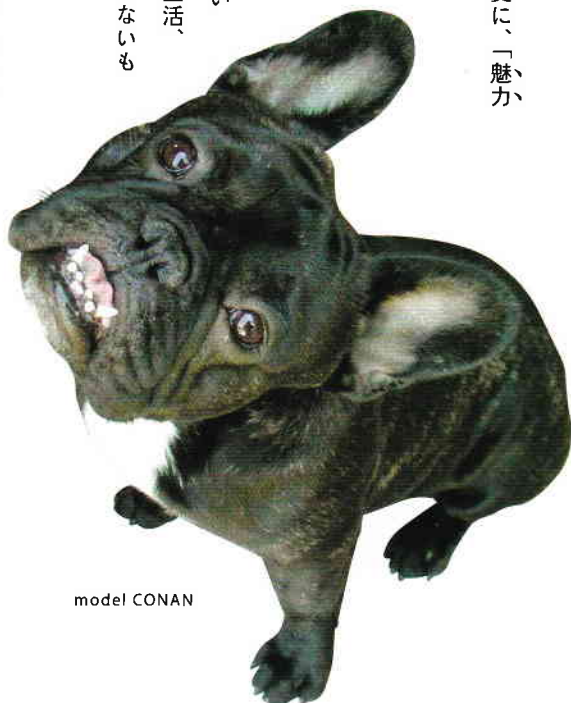
★株式会社カワノe-ドッグ

☎03-3630-6725

Fax 020-4623-6423

<http://www.k-e-dog.com/>

犬の権利が認められるには、飼い主が犬に対して義務を果たす。それが「しつけ」だという「しつけ先進国」フランス流の考え方。カフェでくつろぐ主と足元でゆったりと過ごす愛犬との心地よい距離感。そんな犬文化ごと輸入したドッグ・トレーニング・スクールです。プロのしつけ経験も豊富！



model CONAN